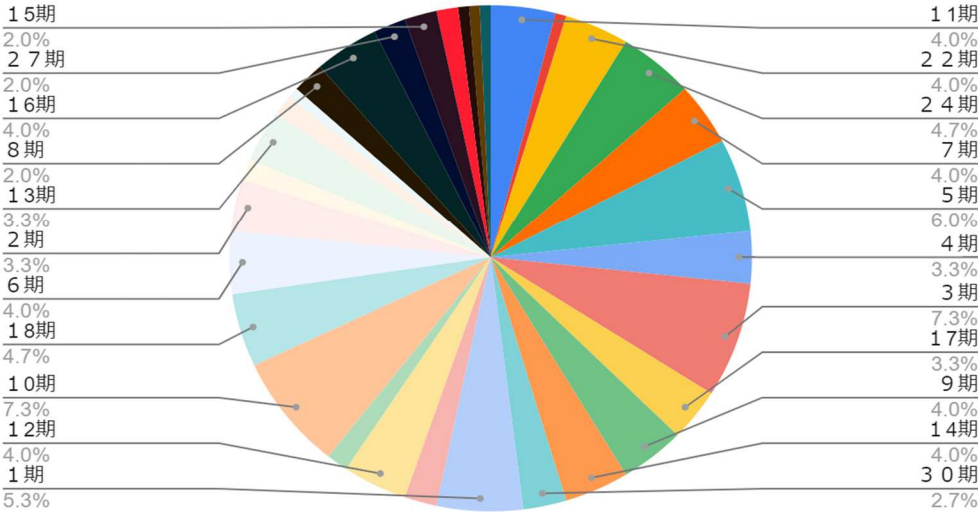
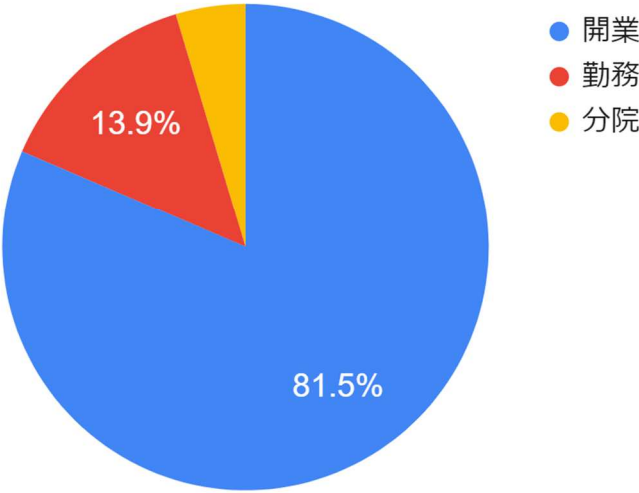


緊急医療管理アンケート 結果 (回答数 151 件)

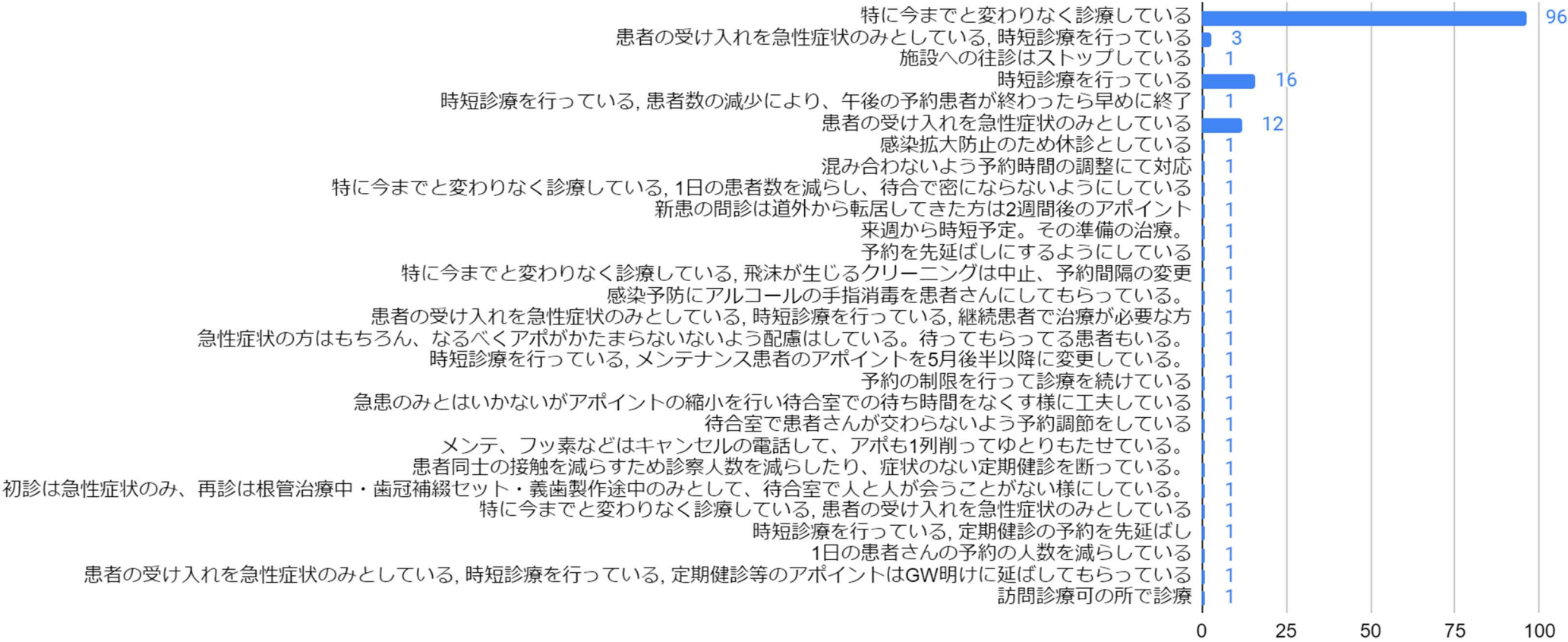
卒業期を教えてください。



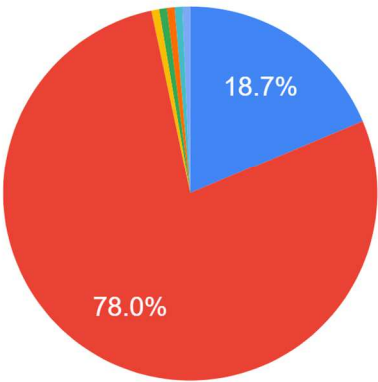
勤務形態を教えてください。



1. 現在の診療時間や診療状況を教えてください。(グラフの数字は人数)

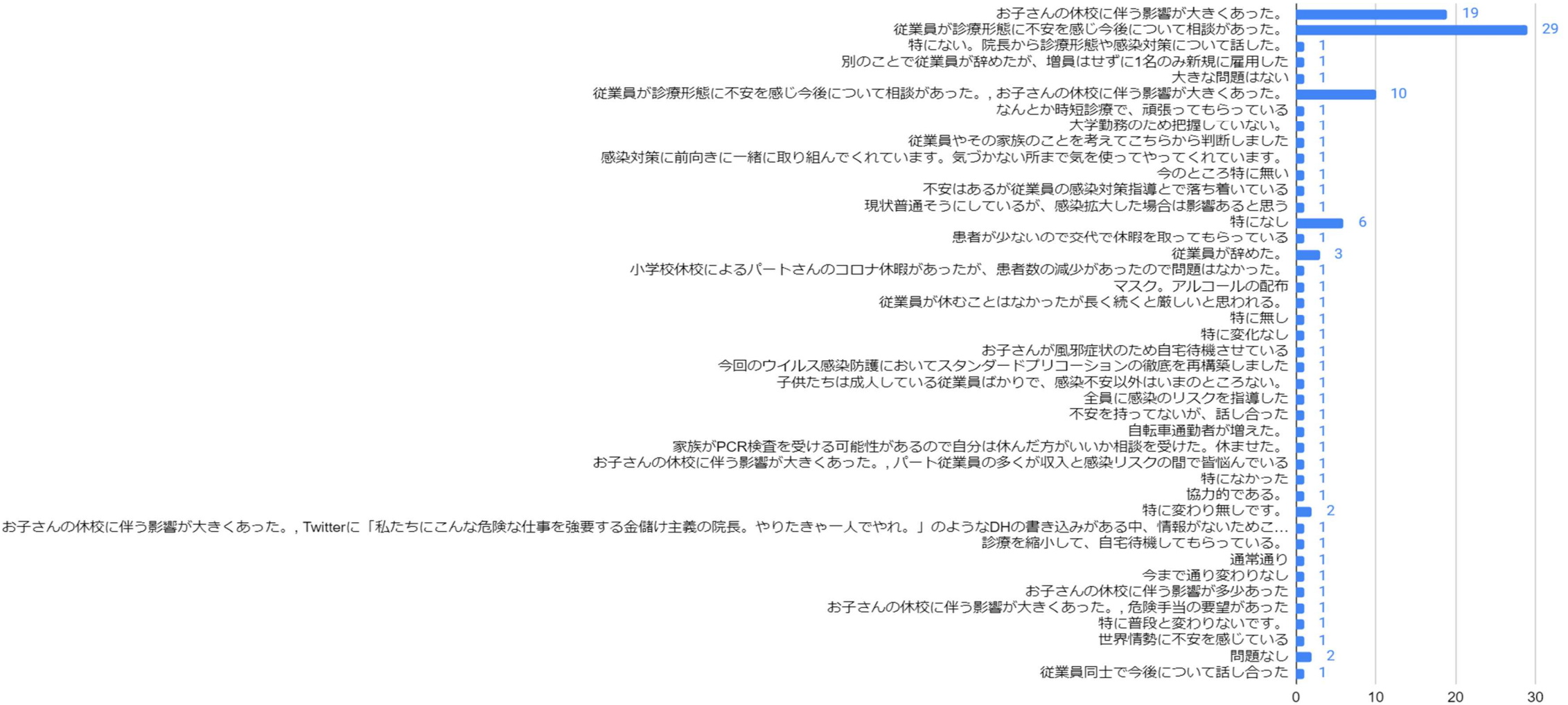


2. GWの診療について教えてください。



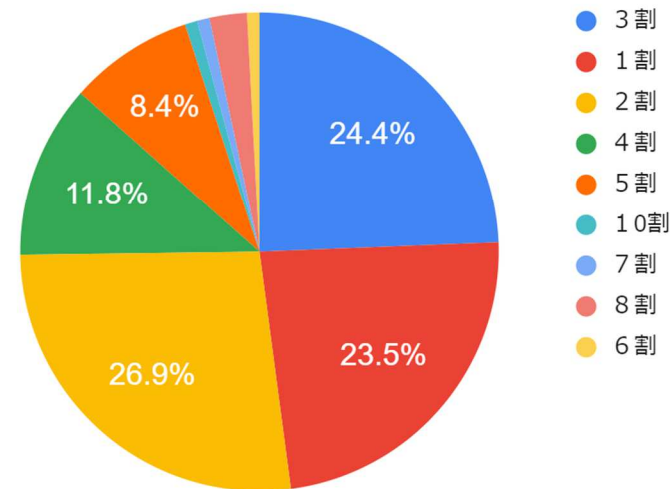
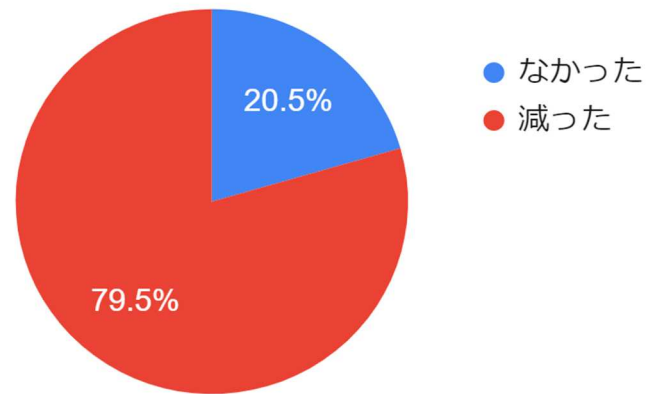
- 長めに取り予定（4月29日～5月6日）
- 暦通りの診療
- 予約状況に応じて
- 時短、縮小して診療
- 時短
- 暦通りの診療にしますが、スタッフは長めのGWにして休ませます。
- 5月2日～5月6日

3. 従業員について教えてください。（グラフの数字は人数）



4. 患者数に変化はありましたか？

☆前の質問で「減った」と回答された方はご回答下さい。



◇新型コロナウイルス感染に伴う状況に関して、ご要望やご意見がありましたらお書き下さい。

- 感染対策や正しい情報をまとめ、随時更新してほしい。
- マスクとグローブが不安。いつか休診しないとダメな時が来るのではと不安。
- スタッフへの感染のリスクが心配です またマスク等の不足はとても深刻です
- 消耗品の斡旋
- 早く医療機関限定の給付金や運転資金を、手続きが簡単に給付を受けれるようになって欲しい
- 早く収束させたり、感染拡大が怖いなら基本的に全員休診にしたほうが良いと思います。(救急センターや総合病院は別)医療人なら自分だけじゃなく、みんなの命も大切にしましょう。一般開業医のマスクやグローブを必要なところに回しましょう！このアンケート結果が新型コロナ感染予防になんの効果があるのでしょうか？いまいちど良く考えて行動する時だと思います。
- “アルコール、マクス、グローブ等が不足しています
- もし、同窓会で譲って頂けたり、どこそこに在庫があるとかそういう情報等があれば教えて頂きたいです”
- 患者さんもこちらでも不安の中で治療にあたっている。近所で感染者が出た場合、従業員や家族を守るために暫く休診も止む終えないのかも。歯科はその場合何かしらの保証は有るのだろうか？
- すぐそこまで感染の脅威はきていていると感じています。歯科は特に患者さんの体調や家族の状況を的確に確認せずに診療しているケースが多いように思います。一人一人が感染のリスクを下げる行動が必要です。
- マスク、アルコール等の日常診療での必要物資の不足について、相談が出来ると助かります。
- 診療で使用するすべての消耗品の不足に不安あり
- “歯科医院での感染が発生した場合、詳細な経緯等の情報を開示していただきたい”

- “歯科医院での感染が発生した場合、詳細な経緯等の情報を開示していただきたい”
- 休業保証・低金利無担保融資制度など何かあれば教えていただければ幸いです。
- 患者の予約が極端に少なかったり、増えたりと安定しません。今後どうなるかも心配です
- 他院での取り組み状況を知りたい
- 衛生材料の不足の解消
- 業界としての方向性を定めて欲しい。更なる危険手当などの導入。未だ武漢とか海外渡航者注意など情報が古い。そういう理由で掲示物は使えない。マスクアルコールグローブない
- マスク、グローブの安定供給。
- 歯科医師会としての回答が欲しい。
- 消毒液、マスク、グローブ、フェイスガード等を通常通り調達出来るようにしてほしい。
- 衛生材料の不足の解消
- 業界としての方向性を定めて欲しい。更なる危険手当などの導入。未だ武漢とか海外渡航者注意など情報が古い。そういう理由で掲示物は使えない。マスクアルコールグローブない
- マスク、グローブの安定供給。
- 歯科医師会としての回答が欲しい。
- 消毒液、マスク、グローブ、フェイスガード等を通常通り調達出来るようにしてほしい。
- マスクの入荷が困難
- マスクや手袋が買えないのは非常に困る！
- 消毒用エタノールの在庫が不安。その他の物（マスク等）は工夫すれば問題なし。
- グローブ、消毒用アルコール等、消耗品の不足による休診が心配になります
- “マスコミの歯科に対するネガティブな報道が起きないように歯科医師会・保険医会が手を取り先手を打って情報を与えることが必要です
- 患者さんに歯科医院が一番安全・安心な場所であるという事を知らせることが必要です”
- 歯科は患者との距離も近く、最近医療従事者の感染も危惧されており、感染予防具も手に入りにくく、休診、時間短縮も視野にいれなければとも思っているが別紙にてメールいたします。
- こんな時こそ高い年会費を支払っている同窓会なのではないでしょうか
- 5、6月の患者さん動向が心配です。
- コロナ疑いで痛いからなんとかして欲しいと言われた時にまず保健所に連絡しますが、対応出来る歯科医院施設はあるのか知りたいです。
- マスク、アルコール、ゴム手袋、ガーゼの供給不足が心配です。
- “できれば休診したいが、家賃、給料等の支払いがあるため休診できない
- マスク・グローブ・エタノール・紙エプロン等が購入できない。同窓会でメーカーに掛け合い一括購入して販売してほしい。
- 消耗品の確保について 特にマスクやグローブ、消毒用エタノールなど。これからなくなりそうな物についての情報がほしい
- マスク、グローブなどの感染予防に関する資材が買えない。もともと在庫を多く持っている方なので6月までは出来そうだが今後の資材不足が続くとどうなるか不安しかない
- “マスク・グローブ（私とスタッフがグローブのアレルギーがありニトリルじゃないとダメな状態です）・消毒用エタノール・手指消毒アルコールの在庫を多く持っていないのと・フェイスシールドがないため長期化してしまうと在庫がなくなってしまうので不安です。”
- どうしたら良いのか指針を出してくれると、助かる。線引きを自分の判断では、難しい。
- 消毒液、マスク、グローブ、ガーゼ、エプロンなどの在庫が残り少ないので、不安です。
- マスク、グローブ、アルコールなどの感染予防消耗品の品薄に不安を感じます。

- 「スタンダードプリコーションを遵守せよ」とはいえ、完全に実行しようとしたらオペ室レベルを目指さなければいけません。そんな歯科医院などごくごくわずかです。グローブひとつにしても、経済的な理由からいまだ使い回しの歯科医院も多いでしょうし、物資不足でそうせざるを得ない先生もいらっしゃるでしょう。この数か月間、日本では多くの歯科医院が通常営業しているようですので、「感染対策レベルと歯科医師、DH、DA、患者さんの新型コロナ感染率との関係について」という、nの極めて大きな実験を行っているようなものです。日本歯科医師会などがデータをとり、「ここまではだめで、ここまでがOK」というエビデンスを得ることはできないもののでしょうか。「スタンダード・・・」という「絵に描いた餅」を厳守しようとすると、あっちも消毒、こっちも消毒、常に消毒で、それだけでかなり消耗しています。
- 患者さんに対しても、スタッフに対しても、更には自分や自分の家族に対しても歯科医院はどれだけ危険なのか、あるいは安全なのかを説明することができません。歯科関係者（患者さんも含めて）に何人の感染者が出ているのかくらいの情報は得られないものなのでしょうか。
- 歯科医師会などから「緊急性の少ない治療は延期も検討してください」との指示（提案？）がありますが、「緊急性の線引き」や「延期はいつまで」に関する具体的な内容がありませんので、ずっと自分で考えていますが、「休診にすべきか」も含めて答えが出せないでいます。いっそ決めてくれればいいのに、とも思います。
- 同窓会のこのような取り組みに感謝いたします。”
- 感染対策を施しながら診療を続けても良いものなのか、いっそのこと休業すべきなのか。いいならいい、ダメならダメという指針があればありがたい。
- 日本中が大変な苦勞をしている中、自分が自分がと焦ってもコロナをどうしようもできません。仕方がありません。今自分ができる事、しなくてはならない事を考え直すチャンスだと前向きに良い歯科医療へ向かって行きましょう！
- 長い戦いになりそうですね！頑張りましょう！
- マスク不足とアルコール不足を改善してほしい
- こんなに毎日色々な人と濃厚接触することになる歯科治療、通常通りこのまま続けていいのでしょうか？患者数の変化に選択肢がなかったので、なかったにしましたが、実は休みだから来たいという患者様がかなりいて、患者数は増えています。マスク・グローブ・消毒薬はどんどん減って供給が追いつかず、ちょっとした医療崩壊状態です。
- 歯科は人命に関わる業種ではないが COVID19 の感染蔓延させる危険性は大きいにあるので、休業するから休業補償金を要請する
- ぼく個人としては歯科医院全体が一時休診になった方が良いと思っています。急性症状等の問題もありますが生死がかかっているなら別ですが、そうでないのなら全国で一斉休診した方が良いと思っています。これは歯科だけで無くすべての仕事で。もちろん食料品、持病ある方の薬等は生死に関わるので休止出来ませんが。本当に生死に関わるほど切迫している事なのかを考えなければいけない事態だと思います。
- 消毒アルコール、このまま入荷しなければ不足する。
- マスク、アルコール等感染予防資材の国からの援助。休診のよる補償
- 対応策に関しまして、どこまでがこの時期に治療が必要な患者さんなのかという線引きが難しく、当院のようにギリギリで経営し、できれば可能な限り患者さんを診療したいと考えている医院には非常に苦しい状況となっております。どんな方も感染している可能性があるという考えのもと、丸2週間休診にすればいいのかもしれませんが、それで完全にこの状況が収まるとは考えにくく、結局そのあとも制限をうけた診療になるのであれば、生活も成り立たなくなってくる可能性も考えられ、先の見えない不安、目に見えないウイルスへの恐怖心など落ち着かない日々を送っております。国に休業補償もしくは他に代わる何かをお願いしたいです。
- マスク、グローブ、消毒液が不足しており大変危険な状態です。いまこそ同窓会が主体となって付属している歯科医院に優先供給をお願いします。
- 難しいと思いますがエタノール、マスク等の購入情報を教えてください。
- マスク、消毒薬の他に、グローブやエプロンなども入手困難となってきて、それらがなくなって診療を続けるのが不可能になるのが心配。
- 「厚労省が歯科診療は危険との認識を示しているので、行政が補償を伴った休診や診療縮小を指示すべき」各機関に会で働きかけてほしい。
- 日に日に不安が募りますが冷静な状況判断をし苦境を乗り越えましょう。国、道、歯科医師会に歯科医療の現状を理解してもらう必要を強く感じます。
- 訪問診療が主体です。緊急事態宣言が出た直後に多くの施設から訪問禁止を告げられて、訪問先が減っています。院長は諸事情により長期休職中で現場におらず、また私は日給で働いているので、この先勤務日数が減るようになれば収入に直結し、毎日不安です。